

受講方法
オンデマンド
(Vimeo)

8.1 (Sat) ~ 16 (Sun) 2026.

第22回 授業UD カレッジ

With オンデマンド (Vimeo)

【主催】一般社団法人 日本授業UD学会 【後援】文部科学省

オンデマンド配信による 動画講習 (vimeo)

期日: 2026年8月1日(土)~8月16日(日)

【受講時の注意点】

- 8月1日~16日の期間中、好きなお時間に視聴が可能です。
- お申し込み後、7月31日(金) 18時に、選択された講座にアクセスできるURLをお知らせいたします。
- 講義(国語、社会、道徳、体育、学級経営、特別支援教育)はテキストをもとに進めます。テキストのご購入は任意です。担当講師により配布資料がある場合がございます。
- 正会員への修了証は、発行いたしません。受講記録は、各自で記録してください。

参加条件 オンラインに接続ができる 環境のある方

- *著作権等保護のため、研修会の内容の録画、撮影、録音は禁止です。
- *研修会URL、資料URLを他へ転送・拡散することは絶対におやめください。それが判明した場合は、相応の措置をとらせていただきます。ご理解・ご協力をお願いします。
- *不具合があっても対応できません。

会費

1パック 正会員 正会員以外の方
(1講座90分×2) 各3,600円 各4,100円

オンデマンド配信 (vimeo) セット申込価格

セット価格 正会員 5,000円(通常7,200円)
正会員以外の方 6,000円(通常8,200円)

- ・国語コース(初級)①+②
- ・国語コース(中級)①+②
- ・算数コース(初級)①+②
- ・算数コース(中級)①+②
- ・社会コース(初級)①+②
- ・社会コース(中級)①+②
- ・理科コース(初級)①+②
- ・体育コース(初級)①+②
- ・体育コース(中級)①+②
- ・音楽コース(初級)①+②
- ・道徳コース(初級)①+②
- ・道徳コース(中級)①+②
- ・学級経営①+②

セット価格 正会員 10,000円(通常14,400円)
正会員以外の方 12,000円(通常16,400円)

- ・特別支援教育①+②+③+④

- *別途システム手数料(220円)がかかります。
- *領収書は、ご入金確認メールにURLを記載しています。URLへアクセスいただき印刷してください。
- *お申し込み時に正会員である場合は、正会員価格となります。
- *カレッジ申込後、当日までに正会員になられた場合は、会員の割引はございません。

申し込み〆切

2026年7月30日(木)23時

- ・事前申し込みが必要です。

- *必ず、お一人ずつお申し込みください。
- *当日の参加申し込みはできません。
- *申し込み後のコース変更もできません。
- お申し込み時には、コースの選択にご注意ください。

- ・本学会ホームページより、お申し込みください。

- ・定員になり次第、締め切らせていただきます。
- 受付終了は、ホームページよりご確認ください。

【ホームページ】 <http://www.udjapan.org/>

公費等でお支払いを希望の方は、学会までメールにてご連絡ください。

*公費払いのお申し込み〆切は、2026年7月13日(月)までです。

第22回授業UDカレッジ受講者は、**無料**でご参加いただけます

第5回 授業UDカレッジ フォーラム

期日: 2026年8月9日(日) 9:00-12:00

方法: オンラインZoom(後日、オンデマンド配信あり)

内容

第1部: 2026年、知っておきたい最新の教育情報
講師: 石井英真(京都大学) 講師: 川上康則(杉並区立済美養護学校)

第2部: 算数科の実践交流会
ファシリテーター: 盛山隆雄(明星小学校)

*予定は変更になることがあります。

一般社団法人 日本授業UD学会

〒102-0074 東京都千代田区九段南1-5-6 りそな九段ビル5階 KSフロア

E-mail: udjapan.office@gmail.com *お問い合わせはメールでご連絡ください。

★中級の受講は、正会員(年会費をお支払いの学会会員)のみです。
お申し込み時に正会員である(お手元に会員証・会員番号がある)ことが条件です。
メール会員は正会員ではありません。

国語コース

初級 ①

初級 国語科授業UD 概論 I

講師 桂聖
共愛学園
前橋国際大学

国語授業UDのポイントについての具体的な理解を図ります。

初級 国語科授業UD 概論 II

講師 桂聖
共愛学園
前橋国際大学

仮想事例をもとにして、子どものつまずきを想定した上で、国語授業をUD化する方法について解説します。

中級 ①

中級 文学(下学年)の指導★

講師 桂聖
共愛学園
前橋国際大学

下学年の文学の授業の発問づくりの基本と応用について確認します。

中級 文学(上学年)の指導★

講師 桂聖
共愛学園
前橋国際大学

上学年の文学授業の心情変化や主題に関する指導について確認します。

初級 ②

初級 書くことの指導

講師 森川正樹
関西学院初等部

全員の子どもが楽しみながら書く活動の指導のポイントを解説します。

初級 話すこと・聞くことの指導

講師 溝越勇太
筑波大学附属
小学校

全員の子どもが楽しみながら話したり聞いたりする活動を紹介し、その指導のポイントを解説します。

中級 ②

中級 説明文(下学年)の指導★

講師 野村真一
関西学院初等部

下学年の説明文授業に必要なもの見方・考え方を系統的に捉え、文章構造のセオリーや具体と抽象を理解するための指導方法を解説します。

中級 説明文(上学年)の指導★

講師 野村真一
関西学院初等部

上学年の説明文授業に必要なもの見方・考え方を系統的に捉え、より論説に特化した文章構造や要旨要約の指導方法を解説します。



桂聖
共愛学園
前橋国際大学



森川正樹
関西学院初等部



溝越勇太
筑波大学附属
小学校



野村真一
関西学院初等部

算数コース

初級 ①

初級 算数科授業UD 概論 I

講師 磯部年晃
鳥根県立大学

算数授業のUD化のポイントについての具体的な理解を図ります。

初級 算数科授業UD 概論 II

講師 磯部年晃
鳥根県立大学

仮想事例を基にして、子どものつまずきを想定した上で、算数授業をスモールステップ化・動作化する方法について解説します。

中級 ①

中級 「A 数と計算」領域の指導(全学年)★

講師 森本隆史
筑波大学附属
小学校

数と計算の指導における育成すべき資質・能力と特徴的な児童のつまずきについて説明します。また、全員が深い学びを実現できる算数的活動について説明します。

中級 「B 図形」領域の指導(全学年)★

講師 森本隆史
筑波大学附属
小学校

図形の指導における育成すべき資質・能力と特徴的な児童のつまずきについて説明します。また、全員が深い学びを実現できる算数的活動について説明します。

初級 ②

初級 算数科授業UD化の視点・方法

講師 磯部年晃
鳥根県立大学

焦点化、視覚化、共有化の3つの視点に基づいて授業をUD化する方法及びその価値を説明します。

初級 「C 測定」領域の指導(低・中学年)

講師 磯部年晃
鳥根県立大学

測定の指導における育成すべき資質・能力と特徴的な児童のつまずきについて説明します。また、全員が楽しく参加できる算数的活動について説明します。

中級 ②

中級 「C 変化と関係」領域の指導(中・高学年)★

講師 盛山隆雄
明星小学校

変化と関係における育成すべき資質・能力と特徴的な児童のつまずきについて説明します。また、全員が深い学びを実現できる数学的活動について説明します。

中級 「D データの活用」領域の指導(全学年)★

講師 盛山隆雄
明星小学校

新設されたデータの活用の指導について、育成すべき資質・能力と特徴的な児童のつまずきについて説明します。また、全員が深い学びを実現できる数学的活動について説明します。



磯部年晃
鳥根県立大学



盛山隆雄
明星小学校



森本隆史
筑波大学附属
小学校

社会コース

初級 ①

初級 社会科授業UD 概論 I

講師 村田辰明
関西学院初等部

社会科授業をUD化する目的と社会科に難しさを感じる子どもの特徴について説明します。

初級 社会科授業UD 概論II

講師 宗實直樹
桃山学院大学

社会科授業における焦点化、視覚化、共有化の目的と方法について説明します。

初級 ②

初級 社会科授業におけるスモールステップ化・感覚の活用・適用化

講師 宗實直樹
桃山学院大学

社会科授業におけるスモールステップ化・感覚の活用・適用化の目的と方法について説明します。

初級 社会科授業の発問と板書

講師 佐藤正寿
東北学院大学

社会科授業における発問と板書の条件、種類、方法について説明します。

中級 ①

中級 社会科の教科書活用★

講師 宗實直樹
桃山学院大学

社会科授業における教科書活用の方法について説明します。

中級 社会科の教材研究★

講師 佐藤正寿
東北学院大学

社会において教材がそなえるべき要件や教材開発の方法について説明します。

中級 ②

中級 単元の展開の構造化★

講師 村田辰明
関西学院初等部

社会科授業における単元展開の構造化の目的と方法について説明します。

中級 本時の展開の構造化★

講師 村田辰明
関西学院初等部

社会科授業における本時の展開の構造化の目的と方法について説明します。



村田辰明
関西学院初等部



宗實直樹
桃山学院大学



佐藤正寿
東北学院大学

第5回 授業UDカレッジ フォーラム

(「資格更新必須研修」含む)

期日: 2026年8月9日(日) 9:00-12:00

方法: オンラインZoom(後日、オンデマンド配信あり)

*予定は変更になることがあります。

スケジュール

第1部 2026年、知っておきたい最新の教育情報

9:00-9:40 講義A「地味にいい学校」に学ぶ 実践のオーナーシップの育み方 講師:石井英真(京都大学)

9:40-10:00 ディスカッション

10:10-10:50 講義B 多様な子どもの安心を保障する特別支援教育 講師:川上康則(杉並区立清美義譲学校)

10:50-11:10 ディスカッション

第2部 算数科の実践交流会

11:20-12:00 ファシリテーター:盛山隆雄(明星小学校)

理科コース

初級①

初級 理科授業UD 概論 I

講師 辻健
筑波大学附属
小学校

理科の目標や内容に対する基本的な考え方、見方・考え方を働かせて資質・能力を育成するこれからの理科教育の基本的な考え方について、具体的な事例をもとに解説します。

初級 理科授業UD 概論 II

講師 佐々木昭弘
前筑波大学附属
小学校

“全員参加型”の理科授業づくりの基本的な考え方と具体的な方法について、焦点化・視覚化・共有化の視点から解説します。

初級②

初級 問題を科学的に解決する授業

講師 辻健
筑波大学附属
小学校

理科の目標には「自然の事物・現象についての問題を科学的に解決する…」とありますが、子どもたちが問題を科学的に解決するとはどういうことを指すのでしょうか。また、どのような授業でそれが実現できるのかを実践例を交えて紹介します。

初級 実験や観察の安全指導

講師 辻健
筑波大学附属
小学校

理科では、子どもの予想や仮説に基づいて計画された実験や観察を通して結論を導きます。実験や観察が重要な目的をもった活動といえますが、そこで事故による怪我がおこらないようにするため、必要なことについて説明します。



辻健
筑波大学附属
小学校



佐々木昭弘
前筑波大学附属
小学校

体育コース

初級①

初級 体育科授業UD 概論 I

講師 清水由
桐蔭横浜大学

体育授業の目標と内容の基本的な考え方について解説します。体育授業の構造をもとに、よい体育授業の傾向や条件を解説します。

初級 体育科授業UD 概論 II

講師 清水由
桐蔭横浜大学

「体育授業のUD化モデル」について解説します。特に、「指導の工夫」の3視点と「個別の配慮」、そして3段階の指導としての「個に特化した指導」について解説します。

初級②

初級 しかけ

講師 結城光紀
埼玉県伊奈町立
小室小学校

体育授業をUD化する具体的な視点である10の「しかけ」について解説します。

初級 体づくり運動の指導

講師 清水由
桐蔭横浜大学

体育授業における基礎感覚づくりの重要性について解説し、体づくり運動との関係において具体的な授業像とともに解説します。



清水由
桐蔭横浜大学



結城光紀
埼玉県伊奈町立
小室小学校

中級①

中級 器械運動系の指導★

講師 清水由
桐蔭横浜大学

器械運動の授業をUD化するための重要なポイントを具体的な授業像とともに解説します。

中級 ボール運動系鬼遊びとゴール型の指導★

講師 石坂晋之介
埼玉県上尾市立
上平北小学校

鬼遊びやゴール型の授業をUD化するための重要なポイントを具体的な授業像とともに解説します。

中級②

中級 陸上運動系と水泳運動系の指導★

講師 清水由
桐蔭横浜大学

陸上運動と水泳運動の子どものつまずきを考え、教材化を理解し、授業づくりの基本と応用について解説します。

中級 ボール運動系ネット型・ベースボール型の指導★

講師 山下大晃
神奈川県湯河原町立
吉浜小学校

ボール運動ネット型・ベースボール型の子どものつまずきを考え、教材化を理解し、授業づくりの基本と応用について解説します。



石坂晋之介
埼玉県上尾市立
上平北小学校



山下大晃
神奈川県
湯河原町立
吉浜小学校

道徳コース

初級①

初級 道徳科授業UD 概論 I

講師 坂本哲彦
山口大学

教育基本法や学校教育法における道徳教育の位置付け、道徳教育の全体計画、指導体制、道徳科の目標等を概説した上で、道徳科授業UDの基本的な考え方を説明します。

初級 道徳科授業UD 概論 II

講師 坂本哲彦
山口大学

道徳科授業UDにおいて重視している4要件(焦点化、視覚化、共有化、身体表現化)の具体的な内容、方法、留意点について説明します。

初級②

初級 内容項目、ねらい、学習内容

講師 坂本哲彦
山口大学

内容項目の4視点と個々の具体的な内容について概説するとともに、道徳科授業のねらいの意味、構造、内容を踏まえ、道徳科授業が必要とする学習内容について説明します。

初級 発問

講師 坂本哲彦
山口大学

発問の目的や機能、基本的な条件を概説するとともに、具体的な発問を概ね3つに分けて説明します。また、UD化の観点から指示、助言、励ましなどの留意点を説明します。



坂本哲彦
山口大学

中級①

中級 教科書と教材★

講師 坂本哲彦
山口大学

教科書の特徴や活用上の原則を概説するとともに、教材の種類や内容に応じた教材研究の方法、さらに、教材を開発し授業化する上での留意点について説明します。

中級 多様な指導方法 I ★

講師 坂本哲彦
山口大学

読み物教材の登場人物への自我関与が中心の学習、問題解決的な学習、道徳的行為の体験的な学習を中心に、言語活動やグループ学習を生かした指導などについて説明します。

中級②

中級 多様な指導方法 II ★

講師 坂本哲彦
山口大学

各学年、学校段階の特徴を生かした指導、情報モラル、現代的な課題、いじめ問題への対応に関する指導、複数時間を関与させる指導などについて説明します。

中級 評価★

講師 坂本哲彦
山口大学

道徳教育と道徳科の評価の違いを踏まえ、道徳科における子どもの評価について、評価の具体的な内容や方法を説明します。また、道徳科授業の評価について概説します。

書籍 **テキストブック**
授業のユニバーサルデザイン

カレッジのテキストとして、
日々の授業を支えるガイドブックとして。
各教科は、初級、中級の内容、学級経営、
特別支援教育は全内容が掲載されています。

*授業UDカレッジでは、この書籍をもとに講義が行われます。
講師によっては、当日、別の資料がある場合がございます。
*学会HPよりご購入いただけます。



予告 第12回
**日本授業UD学会
全国大会**
期日: 2026年12月5日(土)・6日(日)
方法: ハイブリット
(対面/筑波大学附属小学校
オンライン/Zoom及びVimeo)

*詳細は決まり次第、学会HPにアップします。

音楽コース

初級 ① **初級 音楽科授業UD 概論 I** 講師 **高倉弘光** 国立音楽大学附属小学校
音楽科の授業をUD化するために、「これだけは知っておきたい!」事柄をお話し、それに関する実践事例を紹介いたします。

初級 音楽科授業UD 概論 II 講師 **平野次郎** 筑波大学附属小学校
「どの子も楽しめるようにするため」の学ばせ方改革と「全員参加に導くため」のUD化の視点を説明します。

中級 ① **中級 「器楽」分野の指導** 講師 **平野次郎** 筑波大学附属小学校
「器楽」分野の指導について、どの子も楽しめるような視点を中心に掘えながら解説します。主に、「器楽と仲良くなる」導入の方法や子どもの「困った・できない」を解決するための働きかけ、楽譜に目を向けながら技能を向上させる活動などを、授業実践をもとに紹介いたします。(使用楽器は、主にリコーダーや鍵盤ハーモニカを扱います)

初級 ② **初級 「鑑賞」分野の指導** 講師 **高倉弘光** 国立音楽大学附属小学校
「鑑賞」分野の指導について、その目的と意義、方法について、低学年、中学年、高学年それぞれで事例の具体をあげながら解説します。どの子も、どの先生も、楽しく感じられる鑑賞の授業づくりを目指します。

初級 「歌唱」分野の指導 講師 **平野次郎** 筑波大学附属小学校
「歌唱」分野の指導について、「歌う」という活動に限定することなく、子どもの気付きを促したり、自分なりの考えを持たせるための指導方法や、どの子も楽しめるような「楽曲と仲良くなるような活動」を実践をもとに解説します。

中級 「音楽づくり」分野の指導 講師 **高倉弘光** 国立音楽大学附属小学校
「音楽づくり」分野の指導について、その目的と意義、内容や方法などについて学びます。子どもたちが楽しみながら即興的に表現したり、まとまりのある音楽をつくりだす過程を、実践事例をもとにわかりやすく解説します。



高倉弘光
国立音楽大学
附属小学校



平野次郎
筑波大学附属
小学校

学級経営

1 **学級経営とそのユニバーサルデザインに関する基礎知識** 講師 **赤坂真二** 上越教育大学
学級経営の課題を踏まえ、学習指導要領、教育のユニバーサルデザインを視点に学級経営に必要な基礎的な知識と戦略を概説します。

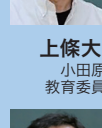
学級経営のユニバーサルデザイン化の方法 講師 **赤坂真二** 上越教育大学
学級経営をユニバーサルデザイン化するための方法論を、学級経営の3領域や人間関係づくりを視点に講義と演習で学びます。

2 **学級経営のユニバーサルデザイン化の実践** 講師 **上條大志** 小田原市教育委員会
子どもとの信頼関係づくりや子ども同士の人間関係づくり、教室における気になる行動、問題行動の対応の具体的実践を踏まえて、ポイントを概説すると共に演習を通して、自分の教室における実践を構想します。

学級経営と職員及び保護者との連携 講師 **玉置崇** 岐阜聖徳学園大学
学級経営における同僚や保護者との理解を得て連携をする意味やそのための具体的方法、並びに、トラブルにおける対応の原則を講義と演習を通して学びます。



赤坂真二
上越教育大学



上條大志
小田原市
教育委員会



玉置 崇
岐阜成徳学園大学

特別支援教育

1 **学級担任が知っておくべき特別支援教育の基礎知識** 講師 **小貫 悟** 明星大学
共生社会を構築するためのインクルーシブ教育や特別支援教育の考え方について、またそれらがどのような背景から導入されるようになったのかなどについて概説します。

学級担任ができるUD環境の作り方 講師 **小貫 悟** 明星大学
ユニバーサルデザイン環境を作るための学級作り、授業作りの基本的な枠組みについて、講義や演習などを通して学びます。

2 **学級担任が使える特別支援教育リソース** 講師 **川上康則** 杉並区立 済美養護学校
通常の学級での発達障害のある子どもを含めた学級づくりや環境整備に触れた上で、特別支援教育コーディネーターや校内委員会が果たす組織的役割や、専門機関などのチームでの対応を概説し、資源マップ作成の演習などを通してこれらの理解を深めます。

通常学級の担任による支援プランの作り方 講師 **川上康則** 杉並区立 済美養護学校
通常の学級担任を想定し、気になる子どもに対するアセスメントや基本的な対応、学級全体の子どもを踏まえたユニバーサルデザインでの授業づくり、さらには発達障害等のある子どもへの個別対応や通級による指導、保護者との連携について具体的実践を踏まえて概説及び演習をします。



小貫 悟
明星大学



川上康則
杉並区立
済美養護学校

3 **各教科の指導における個別的配慮の手立ての作り方** 講師 **小貫 悟** 明星大学
学習指導要領における「障害のある児童(生徒)などについては、学習活動を行う場合に生じる困難さに応じた指導内容や指導方法の工夫を計画的、組織的に行うこと」の実現に向けた具体的な方法に関する講義・演習を行います。

子どもにもう一步近づぐための特別支援教育の視点(学習面) 講師 **小貫 悟** 明星大学
学習面のつまずきに関して実態を把握する方法やアセスメントの方法を知り、通常の学級の日々の指導における個別的配慮のポイントを、講義・演習を通して学びます。

4 **子どもにもう一步近づぐための特別支援教育の視点(行動・社会性)** 講師 **川上康則** 杉並区立 済美養護学校
行動上のつまずき(たとえば多動、衝動性、パニック、怒りや暴言、友人関係のとりにくさ等)、社会性・対人関係のつまずき、言語・コミュニケーションのつまずきなどについて概説し、通常の学級の日々の指導・支援におけるポイントを講義・演習を通して学びます。

子どもにもう一步近づぐための特別支援教育の視点(感覚・運動) 講師 **川上康則** 杉並区立 済美養護学校
感覚・運動・身体面(たとえば姿勢の崩れやすさ、感覚の過敏さなど)のつまずきとその要因について理解し、通常の学級での指導・支援について講義・演習を通して学びます。

追究すべき「教育の哲学」

2009年5月、参加者20名でスタートした「授業のユニバーサルデザイン研究会」。その後、参加者が1,000名を超えるようになりました。

2015年9月、「日本授業UD学会」として活動を再スタートします。なぜ、研究会から学会へのリニューアルを図ったのか。

授業UDは、特定の研究会だけのものではなく、すべての教師が追究すべき「教育の哲学」だと考えたからです。授業UDとは「特別な支援が必要な子を含めて、通常学級の全員の子が、楽しく学び合い『わかる・できる・探究する』ことを目指す授業デザイン」です。

特別な支援が必要な子のつまづきを想定した「指導の工夫」は、他の子にも役立つことが多い。理解力に優れる子が学び直しをしたり、本質的な理解をしたりすることも少なくない。全体指導を工夫しても、活動が停滞する場合には、個別指導が必要になる。授業内の個別指導、授業の事前・事後の指導も想定しておく。また、授業が成立するには、学級経営の力量を高めたり、学習環境づくりの方法を学んだりすることも不可欠になります。

授業UD研究とは、教科教育と特別支援教育との連続を図ることであり、教科教育の側から教科の本質に根ざした指導のあり方を考え、同時に特別支援教育の側から一人ひとりの学び方の違いに応じた指導のあり方を考えます。教科教育と特別支援教育と学級経営に関する日本初のコラボレーション研究です。

このように考えると、授業UDは、特定の研究会の提案レベルに留まりません。ある特定の指導方法でもない。「すべての教師が、特別な支援が必要な子を含めて、全員参加の授業をつくるのが大切である」と納得して理解できるような考え方、言わば、すべての教師が目指すべき「教育の哲学」なのです。

「特別な支援が必要な子を含めた全員参加の授業づくり」という教育の哲学に向かって、目の前の子どもたちのために、それぞれの教師が独自のアプローチから追究していくことを期待しています。

日本授業UD学会を設立した目的は、授業UD研究に関する「知見の蓄積」と、その知見を生かした「授業力の向上」なのです。

「生の授業」から学ぶ 全国大会

全国大会は、授業UDに関して「生の授業」から学べる機会です。しかも、一つの教科だけではなく、様々な教科の提案授業を観ることができる。

提案授業では、実際の「教師の指導」と「子どもの姿」を観る。これらが、正に、授業UD研究に関する理論とデータの具体です。授業UD研究の理論は、机上の空論であってはなりません。理論が授業で具体化されて、子どもの姿としてデータで現れてこそ、価値ある研究だと言えるのです。

授業UD研究の主なフィールドは、やはり「授業」。全国大会では、提案授業や授業シンポジウムなどのプログラムによって、授業力の向上を図ってほしいと願っています。

「スキルアップ」を図る 授業UDカレッジ

授業UDでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の専門性を高めていくことが不可欠です。

授業UDカレッジでは、「教科教育」「特別支援教育」「学級経営」の理論と方法を体系的に学べます。それぞれに「カリキュラム」があり、学びを積み上げていくことができます。

この学会の正会員になると、「教科教育12講座（各教科・領域の中から一つ以上選ぶ）」「特別支援教育8講座」「学級経営4講座」を修了することで、学会の認定資格「授業UD教育士」「授業UD支援士」試験を受験する権利が取得できます。

「全員参加の授業」を 科学する学会誌

学会誌『授業UD研究』は年2回発行されます。一般の書店では販売されない、会員だけが読むことができる機関誌です。

学会誌『授業UD研究』発刊の目的は、「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を蓄積していくことです。

授業UDとは、特別な支援が必要な子を含めて、通常の学級の全員が、楽しく学び合い「わかる・できる・探究する」ことを目指す授業デザインです。どの子にも必ず効果が上がるという授業技術はありません。子どもの学び方の特性に応じて、教科のどんな内容を、どんな方法で指導することが効果的なのかを検討して必要があります。「学び方の特性」「指導内容」「指導方法」の3点セットで、授業技術を検討する。その中で「サイエンス」としての「全員参加の授業技術」を一つずつ積み上げていきたい、それが学会誌『授業UD研究』です。

多くの教師が学べる 企画やシステム

2025年8月現在、全国に35の支部・部会があります。支部は、授業UD研究に関する事業を、支部独自で企画・運営しています。

また、毎週金曜日にはメールマガジンを配信しています（無料、正会員以外でも登録可能）。正会員になると、上記で述べたこと以外に、

・学会誌への投稿ができる ・全国大会で発表ができる ・学会開催の全国大会やカレッジに参加費が割引になるという特典があります。



日本授業UD学会 会員募集

本学会には、誰でも参加できます。次の3種類の会員制度があります。

	非会員	メール会員 (無料)	正会員 (有料)
全国大会の参加	○	○	○
授業UDカレッジの受講(年2回)	○ ^{*1}	○ ^{*1}	○
会員用メールマガジンの送付(週1回)	×	○	○
各種研究会の先行受付	×	○	○
各種研究会の情報提供	×	○	○
全国大会、各種研究会の割引	×	×	○
全国大会での発表	×	×	○
学会誌の送付(年2回)	×	×	○
学会誌への投稿	×	×	○
授業UD教育士・授業UD支援士の認定	×	×	○

〈学会誌バックナンバー 特集テーマ〉

- No.0 私の考える授業UD
- No.1 日本の教育における授業UDへの期待
- No.2 授業UDを研究する
- No.3 授業UDとアクティブ・ラーニング
- No.4 授業UDと合理的配慮を考える
- No.5 国語授業のユニバーサルデザイン研究
- No.6 新学習指導要領と授業UD
- No.7 道徳科授業のユニバーサルデザイン
- No.8 新学習指導要領と授業UD 実践編-学習につまずく子への支援-
- No.9 算数科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.10 コロナ時代の学習保障をどうするか
- No.11 UDL、一歩先へ進むために
- No.12 社会科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.13 浮きこぼれと授業UD —授業がもたない子への学習支援—
- No.14 体育科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.15 探究学習と授業UD
- No.16 子ども理解と授業UD
- No.17 学級経営と授業UD
- No.18 理科授業のユニバーサルデザイン研究
- No.19 インクルーシブ教育と授業UD
- No.20 言葉の選び方・使い方と教師の構え

*「メーリングリスト会員」登録は、学会HPより申し込みください。
 *「正会員」登録の詳細等は、学会HP(<http://www.udjapan.org/>)をご覧ください。
 *1「教科教育(初級)」[特別支援教育]「学級経営」の講座は受講できますが、「教科教育」の中級・上級は受講できません。

正会員になると

- 学会誌への投稿ができます。
 - 学会誌が送付されます。(年2回)
 - 全国大会で発表ができます。
 - 授業UDカレッジのすべての講座を受講できます。
 - 「授業UD教育士」「授業UD支援士」の資格に挑戦できます。
 - 全国大会、授業UDカレッジ等の参加費の割引があります。
 - メールで最新の情報を得ることができます。
- 詳しくは、学会HP(<http://www.udjapan.org/>)をご覧ください。

一般社団法人 日本授業UD学会 35の支部・部会

UD青森	https://jyugyou.wordpress.com/ 代表/土岐賢悟
UDいわて	https://www.nihonudiwatesibu.com/ 代表/吉田浩規
UDあきた	https://www.akitaud.com 代表/櫻田 武
UDぐんま前橋	https://preview.studio.site/live/moWvmz2ba6/1 代表/桂 聖
UD埼玉	https://sites.google.com/site/udsaitama1/ 代表/長江清和
UD東京	http://www.udtokyo.org/ 代表/桂 聖
UD多摩	https://sites.google.com/site/udltama0922/ 代表/石原厚志
UD湘南	http://udshounan.jimdo.com/ 代表/片岡寛仁
UD山梨	https://sites.google.com/view/ud-yamanashi/top <e-mail>ud.yamanashi@gmail.com 代表/高橋達哉
UD東海	http://ud-tokai.net/ <e-mail>info@ud-tokai.net 代表/近藤佑生
UD新潟	*HP近日アップ予定 代表/久住翔子
UD愛知	http://udgakkaiichi.wix.com/udaichi <e-mail>udgakkai_aichi@yahoo.co.jp 代表/堀部要子
UD滋賀	https://udshiga.wixsite.com/udshiga 代表/北村辰介
UD和歌山	<e-mail>info@shimoes.town.kimino.wakayama.jp 代表/浦 貴子
UD京都	https://udkyoto.wixsite.com/my-site/ 代表/奥野成宏
UD関西	http://www.udkansai.net/ 代表/村田辰明
UD大阪	https://udosaka2018.wixsite.com/udosaka <e-mail>udosaka2018@yahoo.co.jp 代表/橋爪秀幸
UDなにわ	https://www.udnaniwa.com/ 代表/辻本 学
UD中国 子どもの学びを創る会	http://www.7b.biglobe.ne.jp/~akiray/index.html <e-mail>shiva@bronze.ocn.ne.jp 代表/芝田秀樹
UDやまぐち「考える音読」の会	http://www.geocities.jp/kingof_nabe/ <e-mail>kangaeruondoku@yahoo.co.jp 代表/西村光博
UD福岡	https://udfukuoka.amebaownd.com/ 代表/山田耕介
UD大分	https://oitaud.crayonsite.net/ <e-mail>oitaud@gmail.com 代表/古屋泰子
UD熊本	http://kumamotoudken.sakura.ne.jp/index.html 代表/井上伸円
UD沖縄	https://sites.google.com/site/okinawaud/ <e-mail>okinawaud@yahoo.co.jp 代表/小島哲夫
UD学級経営	https://udclassroom.wixsite.com/management <e-mail>ud.classroom.management@gmail.com 代表/赤坂真二
UD体育	https://udtaiiku.amebaownd.com <e-mail>udtaiiku@gmail.com 代表/結城光紀
UD中学校	http://ud-chugaku.blogspot.jp/2017/09/udin.html 代表/松崎利美
UD国語	https://kasaharamitsuyoshi.wixsite.com/udkokugo-toranoana 代表/桂 聖
UD社会	http://www.udkansai.net/udsyakai/index.html <e-mail>udsyakai@yahoo.co.jp 代表/村田辰明
UD道徳	http://uddoutoku.sakura.ne.jp/ 代表/坂本哲彦
UD総合	*HP近日アップ予定 代表/溝越勇太
UD35	https://okinawabiyori.wixsite.com/ud-35 <e-mail>ud35@yahoo.co.jp 代表/山田秀人
UDL	*HP近日アップ予定 代表/桂 聖
UD特別支援教育	https://udtokushi.wixsite.com/udtokushi 代表/小貫 悟
UD学生 ミライ教師.net	*HP近日アップ予定 顧問/桂 聖